



岡山大学法学部だより



※ 本メールは法学部の教職員、在学生、卒業生および岡山大学法学部ホームページから登録された方にお送りしています

第 103 号(2015 年 2 月 17 日発行)  
発行：岡山大学法学部 学部長室

=====

寒い中にも少しずつ春を感じられる毎日です。

#### 目次

- 「加州でのひとりごと」(第 1 回)
- 法学部からのお知らせ

- 
- 「加州でのひとりごと」第 1 回
- 

後ろ向きだけど前向きを目指して

はじめまして。こんにちは。法学部で民事手続法を担当している濱田といいます。このたび米国はサンフランシスコ市にあるカリフォルニア大学ヘイスティングス校で勉強する機会に恵まれました。寛大な心で在外研究をお認めくださった学部の先生方に心からお礼を申し上げます。ありがとうございます。

なぜこの時期に留学なのか(もっと若い頃なら有益だろうに・・・)、なぜ米国なのか(民訴ならドイツでは?)といった声があるかもしれない(たぶん、ある)。ぶっちゃけ留学が遅くなったのは頭と努力不足、米国なのはドイツ語ができないからなのだが、研究はさておき、より自分に引きつけて理由を探すなら、自分の弱点と向き合う準備が(ようやく)できたからだろうと思う。なにせ私は怖がり、そのくせ見栄っ張り、失敗が嫌いで、あきらめが早く、自分を甘やかすことが大好きである。あえて苦境に身を置かないと勉強しないし、頭だけではどうしても一面的な考え方から抜け出せない。なので、簡単にはギブアップできない条件を整え、勇気を持って外に出て行ってみたいというわけである。

米国は経験が尊重される国である。何事も経験、これは私の最も苦手とすることである。(得意なのは、正しいとされるルールやマニュアルを作って頭に入れ、それに従って行動することだ。)渡米直後に生活の立ち上げを手伝ってくれた人には、「この国では、何でもやってみることが大事なので」と、ライフラインの契約にしる銀行口座の開設にしる各社の入り口で車から降ろされる。1人で窓口立つと手には変な汗がにじみ、心臓はバクバクである。「車の運転もね、習うより慣れろがアメリカだから」という彼らに、慣れている間に事故ったらどうするんだーという私の(心の)叫びは届かない(そして未だに怖くて運転できない)。

格好良くいかないことばかりだけれども、1つ経験すれば1つ自分が成長し、1つ自分に自信がつく。もちろん若干の準備は必要だ。だってすべてを経験で学ぶのはあまりにコストがかかりすぎる。でも未経験を経験済みに変えるチャンスは予告なく訪れ、簡単に逃げる。せっかくの機会を見逃すのはもったいない。失敗して恥ずかしい思いをするのもイヤだ。もし事前に知識を習得し、想像力を働かせ、チャンスを掴めるように準備をすれば、リスクを最小限に抑えることができる。つまり私はこれまで準備を理由に尻込みしていたわけだ。

親や中学・高校の先生方からは「案ずるより産むが易し」、友人からは「ハマは石橋を叩きすぎて壊す」といわれてきた私にとって、今の生活は困難の連続である。しかし、「やったオマエはやらなかったオレより偉い、やって成功したらもっと偉い」という言葉に励まされて、トライ&エラーをやるのもいいではないか。そう自分を叱咤激励して予習のために教科書を開くと、そこには「法は経験」とか書いてある。あぐうと思わずベッドとネットに逃げそうになる自分を地ビールと地ワインで慰めて、明日もまた教室の片隅で早口の授業に頭を悩ますことにする。

法学部准教授 濱田陽子

-----  
○ 法学部からのお知らせ  
-----

☆第5回日台学術交流セミナーが開催されました。

さる2月10日(火)、岡山大学と台湾・高雄大学法学院との間の第5回日台学術交流セミナーが、ロイヤルホテルで13時から開催されました。当日は、高雄大学・岡山大学双方から民法関係の下記4つの報告がなされ、その後活発に意見交換することができ、また、相互の交流を深めることができました。今後さらに両校の交流を発展させていきたいと思っています。

①2014年会社法改正内容——資金調達における企業統治

発表者：赤木真美 教授(岡山大学)

②医療紛争の強制的調解の難題——契約を中心として

発表者：陳月端 教授(高雄大学学務長：法学院財政経済法律学科)

③弁護士会照会における被照会者の回答義務について

発表者：吉岡伸一 教授(岡山大学)

④台湾における消費者保護法の遠距離的取引

発表者：李淑如 準教授(高雄大学法学院政治法律学科)

☆今年度卒業予定のみなさんへ

(卒業記念パーティー実行委員会からのお知らせ)

岡山大学法学部卒業記念パーティー

日時：3月25日(水) 16:30～(受付16:00～)

場所：岡山大学ピーチユニオン4階

会費：2000円

服装：ドレスコードはありません。

申込は①氏名(メールの件名に記載してください)②3年次所属ゼミを記載の上、下記実行委員アドレスまでメールをしてください。締切：3月15日(日)

okadai.graduation@gmail.com

岡山大学法学部卒業記念パーティー実行委員会

[http://www.okayama-u.ac.jp/user/law/event/event\\_id13.html](http://www.okayama-u.ac.jp/user/law/event/event_id13.html)

- 
- ・本メルマガは、毎月2回程度配信しています。
  - ・法学部の詳細情報に関しては、HPも併せてご覧ください。  
法学部 HP <http://www.okayama-u.ac.jp/user/law/index.html>
  - ・本メルマガには返信なさないようにお願いします。
  - ・本メルマガの登録・解除は、以下のURLにてお願いします。  
<http://www.okayama-u.ac.jp/user/law/local/mail/index.html>
  - ・ご意見・ご感想は、法学部 情報委員会 [joho-mailmaga@law.okayama-u.ac.jp](mailto:joho-mailmaga@law.okayama-u.ac.jp) まで。